

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：2020年6月22日

作成者：事務局長 青木

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的な数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
認定NPO法人芦屋市国際交流協会	
事業名：	日時(期間), 場所
外国人向け体験型防災教室&春の文化祭	2020年2月16日 潮芦屋交流センター
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
① 外国人向け体験型防災教室 (2/16AM 39名 参加) 日本語教室の受講者、家族、友人を対象に「防災教室」を開催し、地震・台風・津波などの大規模災害発生時の対応方法についての体験学習を行った。「(公財)西宮市国際交流協会」と共催で開催し、「国際ボランティア学生協会」「市の防災安全課・広報国際交流課」のご協力を頂き、⇒「ACA谷村防災士のセミナー」と(国際ボランティア学生協会のメンバー)によるクイズ&救急処置の紹介(ゴミ袋でアームスリングを作る方法)を実施した。 昼食は、防災食の試食タイムを設け実践体験した。	(81) 人
	② 春の文化祭 (2/16PM 42名 参加) 日本語教室の受講者、家族、友人を対象に日本伝統行事の「春の文化祭」を開催した。7段の雛飾りをバックに、日本語スピーチ大会を実施し、その後「歌とダンス」で楽しんだ。
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
9か国14人の外国人参加者と地域の防災面の知識を会得出来たと共に、国際交流面で伝統的な日本文化に接して貰い、相互のより深い理解と親善を可能にした。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
外国人支援として、防災面及び日本武官面で理解を深めてもらい国際交流の幅を広げる	